

第5回 芸術実験「旧朝倉市役所」作品募集要項

7月に作品選考を行いました第5回 芸術実験「旧朝倉市役所」について、展示計画に変更があり、朝倉市役所内、4階「議場」を展示会場とする作品の2次募集を致します。

趣旨

「芸術実験」は、日常の中にアートを見出す喜びや感動の共有、地域の魅力発見や芸術文化の醸成を目指すアートプロジェクトです。2022年に原鶴温泉「やぐるま荘」で始まり、「空間との共鳴」をテーマに回を重ねてきました。

第5回「芸術実験」は、2026年1月に朝倉市市庁舎としての役割を終える「朝倉市役所」での開催となりました。1972年に建てられた市庁舎は、長きにわたり、朝倉市民の生活を支える拠点として機能してきました。市民の生活と共に時を重ねた空間が、単に取り壊されるのではなく、アーティストにより素晴らしい作品となり、地域での新しい対話のきっかけとなることを目指します。

今回は、その中でも「議場」という市民生活にまつわる大切な事柄を審議してきた空間の役割を意識した作品、インスタレーション展示を募集します。皆様のご応募をお待ちしております。

開催概要

会期 2026年2月28日(土)～3月8日(日) [9日間]

会場 朝倉市役所 本庁舎 〒838-0061 福岡県朝倉市菩提寺412-2

テーマ 地域と芸術の関係性 空間との共鳴

入場料 800円（中学生以下無料）

内容 アート展示、オープニングイベント、市民参加壁画ワークショップ

募集要項

対象作品 絵画、彫刻、映像、インスタレーション、デジタル作品ほか（サイズ制限なし）

※鑑賞者に危害を及ぼす恐れのある作品は不可

審査基準 プロジェクトのテーマに即していること

「議場」という空間の役割を意識していること、あるいは「市役所」という社会的な場を題材にしていること

※「議場」の展示作品については、数名を予定しています

参加資格 年齢・性別不問（グループ応募可）

参加費 無料

アーティストペイ 事前支払 4万円+α

スケジュール

2025年10月3日(金) 公募開始

2025年10月11日(土) 現地案内（18:00～）

※現地を確認いただかなくても応募可能です。

2025 年 10 月 21 日(火) 応募締切 [必着]
2025 年 10 月 29 日(水) 審査結果通知 (メールにて)

応募方法

- 提出書類 1. 応募用紙 (A4・2枚)
2. ポートフォリオ (A4・1~2枚) 様式なし

送付先 〒838-0024 福岡県朝倉市牛鶴 109

gallery cobaco 内「芸術実験準備室」

※応募書類は返却いたしません (主催者に帰属します)。

審査

長津 結一郎 (九州大学)
福間 加容 (九州産業大学美術館)

主催・運営

芸術実験準備室
〒838-0024 福岡県朝倉市牛鶴 109 (gallery cobaco 内)